

見学する皆さんへ

茨城県近代美術館


○美術館では次のことを守るようお願いします。



■美術館でのマナー

美術鑑賞はゆっくりのんびりマイペースが基本です。でも、気をつけてほしいこともあります。それは、作品を守ることに、他の来館者のことを考えて見るということです。美術館には貴重な作品がたくさん展示されています。作品を良い状態で保つために展示室の温度や湿度を一定にしたり、照明を暗くしたりしています。また、いろいろな人が来ていますので、皆さんが静かにゆったりした気持ちで見られるよう、ご協力をお願いします。

■作品を守るための約束

	作品にはさわらない 手の汗や油などが作品につくと、変色やカビの原因になります。立体作品の展示台も同じです。こわれやすい作品もあります。
	メモをするときは鉛筆で書く ボールペンや水性ペン等のインクが作品につくと、染み込んで取れません。シャープペンシルも先の金属部分で傷をつけてしまうことがあるかもしれません。
	展示室内で飲食をしない 作品に飲食物がついたら大変です。飴やガムなどもご遠慮いただいています。ふたがしっかり閉まる容器（水筒やペットボトル等）の飲みものだけに、展示室以外で飲むことのできる場所が定められています。
	指定場所以外でカメラ、ビデオ等、撮影をしない フラッシュなどの強い光は作品を傷めます。また、著作権保護のために撮影が禁じられている作品が多数あります。
	展示室の中で携帯電話は使用できません 呼び出し音や通話は、まわりにいる人の迷惑になります。

他の来館者のことを考えて、大きな声で話したり、かけまわったりしないでくださいね。